

西入間交通安全協会からのお知らせ

### 優良運転者を表彰します

西入間警察署と西入間交通安全協会では、平成 28 年度優良運転者の表彰を行います。

**申請できる方**：西入間交通安全協会会員(旧越生安協会会員を含む)で、過去 5 年以上無事故・無違反で他の運転者の模範となる方(表彰種別は 5 年以上表彰から 40 年以上表彰まで 5 年ごとの 8 区分)

**申請先・手続き**：西入間警察署内交通安全協会へ免許証、印鑑、無事故・無違反証明書代(630 円)をお持ちください。**申請期限**：9 月 15 日(木)まで **問合せ**：西入間交通安全協会 ☎ 289-0202

### 交通遺児等援護一時金

**給付対象者**：平成 27 年 4 月 1 日以降、交通遺児等(保護者が交通事故により、死亡または重い障害を負った方)となった県内在住の 18 歳以下の方

**給付額(子ども 1 人につき)**：10 万円(支給は 1 回限り)

**給付時期**：平成 28 年 11 月または平成 29 年 5 月

**申請書類**：役場生活環境課(庁舎 2 階)、各学校などで配布 **提出期限**：8 月 31 日(水)まで(平成 28 年 11 月支給分)

**提出先**：みずほ信託銀行浦和支店(さいたま市浦和区高砂 2-6-18) **問合せ**：県防犯・交通安全課 ☎ 048-830-2958

自宅等の草木が、道路を利用する人の視界を妨げていることはありませんか。草木の適正な管理をお願いします。また、道路は駐車場ではありません。路上駐車をする、歩行者が隠れて視認しづらくなるなど、交通事故の原因になります。さらに、緊急時に皆さんが必要とする消防車や救急車などの通行の妨げとなり、到着が遅れ、大切な財産や生命を失いかねません。

### 交通事故等につながる「迷惑駐車」はやめよう

自動車保有している方は、適正な保管場所に駐車しましょう。特に、軽自動車を購入する際は、車庫証明は必要ありませんが、適正な保管場所が必要です。軽自動車をお持ちの方も、道路に駐車しないようご注意ください。

### 子どもは地域の「宝」その命を守る責任

「子どもが嫌がりうるさいか

「だっこ」や「シートベルト」では子どもの命は守れません。チャイルドシートを使用していないと、死亡重傷率は使用して

改正道路交通法では、後部座席のシートベルト着用も義務付けられています。

### あなたができる交通死亡事故防止策③ 家庭や地域で、事故の危険を未然に取り除く環境づくり

シートベルトをしていないと、万が一のときに、天井やドアなどに強打するほか、車外に放出され、後続車にひかれるなど、大きな被害に遭います。前席の人を前に押し出すこともあり、同乗者にも危険を及ぼします。

また、シートベルト非着用による被害の拡大は被害者の過失となります。被害者であっても損害賠償などの面で不利益になる可能性があります。

### あなたができる交通死亡事故防止策② 万が一に備え、チャイルドシートシートベルトを忘れずに着用

どんなに気をつけていても、予期せぬ事態などにより、交通事故を起こしてしまう場合もあります。万が一に備え、チャイルドシートとシートベルトを必ず着用しましょう。

また、チャイルドシートを使用する際には、子どもの体格に合ったものを選んで使用すること。もちろん、取り付け後は、力を加えても大きく動かないことを確認する必要があります。ベルトがゆるまないようきちんと調整しましょう。



る可能性もあります。

### Pick Up 広報

# 道路で起こる不幸を0に

交通事故を減らすために、あなたができること



7 月 13 日、夏の交通事故防止運動に先立ち、大橋交差点で行われた街頭啓発活動。鳩山町交通安全母の会などの皆さんが、行きかう自動車の運手や歩行者などに交通安全を呼びかけました。

※右マークのある記事は、関連情報を町公式フェイスブックでもご覧いただけます。



### あなたができる交通死亡事故防止策① 交通ルールを守り譲り合いと思いやりの気持ちを

交通事故を防ぐには、自動車等の運転者だけでなく、同乗者や歩行者、周囲の人など、すべての人が交通ルールを守り、譲り合いと思いやりの心を持つ必要があります。

また、8 月は帰省・行楽の時期です。不慣れな道での運転は十分に注意し、飲酒運転は絶対にやめましょう。

### 覚えて守ろう！自転車安全利用五則

- ◆車道が原則、歩道は例外
- ◆車道は左側を通行
- ◆歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ◆安全ルールを守る(並進の禁止、夜間のライト点灯、交差点での信号遵守と一時停止など)
- ◆子どもはヘルメットを着用

### 交通死亡事故ゼロを続けていきましょう



西入間交通安全協会鳩山支部の皆さん

ご家族や近所で『気をつけて、行ってらっしゃい』『お帰りなさい』の声をかけ合って、皆さんで交通死亡事故ゼロを続けていきましょう！